



和の家
[吉木]

見えない技術で実現する
暮らしやすい古民家は

古民家には「美しく暮らしやすい」を叶える施工が不可欠。
次世代に伝えるために住宅性能を高める建材を取り入れています。



古民家再生モデル住宅 和の家 [吉木]
〒818-0004 福岡県筑紫野市大字吉木344-1
ハウスランド社
TEL 092-922-8771 (完全予約制)
https://h-land.jp

昔ながらの家づくりの理由を
考えながら最新技術を採用

古民家リノベーションのもう一つのポイントが、住み心地を高めるための断熱施工。古い家には断熱材が基本的に入っていないため、同社では屋根と壁に断熱材を入れ、窓のサッシも性能の良いものに交換するという。「断熱材が入っていないと冬は寒いですが、長持ちしたのは構造体が常に乾燥していたからでもあるんです。気密性が良すぎると壁の中でカビが生える原因にもなるため、気密と断熱のバランスには配慮して、劣化しにくい繊維系の断熱材を使い、調湿効果のある漆喰などを使う提案。日本の昔ながらの家づくりの意匠や理由を考えながら設計しています。」

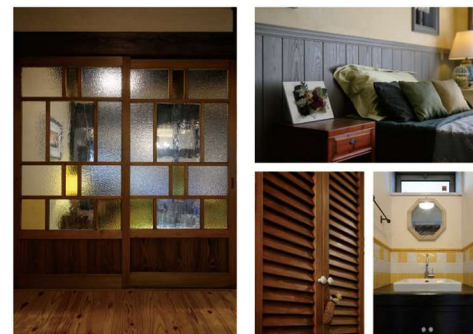
Company Information

家づくりの『思い』をカタチに
設計も造作家具のデザインも
お任せください

「ハウスランド社の創業は1957年。私の祖父が一般建築士事務所を立ち上げ、戸建て住宅の設計・施工を始めたことがはじまりです。当社には『営業』がありません。そのため、家づくりの相談には建築士が直接対応。最初のヒアリングから調査・設計・各種申請業務まで、責任をもって取り組んでいます。建物の設計はもちろんのこと、建具やカブボード、洗面台といった設備や家具のデザインも、建築士の私が一貫して対応しています。私も子育てしながら働いているので、家事・育児をする人の目線から、手入れのしやすい素材や使いやすい動線や設備選びを提案できたらうれしいです。古民家の構造をチェックして、購入の判断をアドバイスすることもできますし、宅建士として売買契約のお手伝いも可能です。戸建てリノベーションのことではぜひお気軽にご相談ください。」



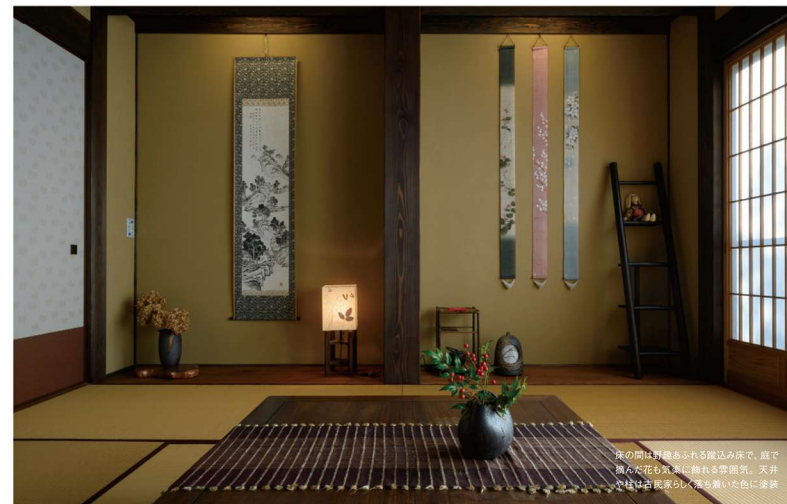
建築ディレクター 一級建築士
古民家鑑定士一級 宅地建物取引士
糸山 葵さん
大学卒業後、某ハウスメーカーの営業職を経て2017年にハウスランド社へ入社。創業時の祖父と同じく一般建築士を取得し、思いをカタチにする家づくりを受け継ぐ。



建築士がデザインして、職人がつくったオリジナル建具。細部までこだわった家づくりの実例をじっくり見てほしい

【風のくら】では壁からバックヤードにいたるまで、さまざまな造作や設えのバリエーションを確認できる

和モダン×
西洋アンティークで再生
明治初期の古民家



床の間は野趣あふれる隠し床で、直で強んだ花も気取りに飾れる常開気。天井や柱は古民家らしく黒を塗った色に塗装



古民家再生 住宅展示場 風のくら
〒818-0046 福岡県筑紫野市大字山口2122
ハウスランド社
TEL 092-922-8771 (完全予約制)
https://h-land.jp

昔の面影が残る空間に
インテリアを調和させる

昔の面影を残しつつリノベーションするため「ハウスランド社」では空間の雰囲気に合わせてさまざまな造作にも対応。建築士が建具や家具、設備の設計・デザインを行い、シンプルなカウンターや本棚は大工が、引き出しや金具を備えた家具は専門の家具職人が製作を担当。インテリアが調和した住まいをつくることができます。当社では職人さんが現場に行って正確な寸法を測って製作するので、ぴったり寸法で仕上がり。建物の元の構造を崩さずに済むし、好きなデザインでオリジナルなインテリアを出すこともできるのがメリットです。」